

2026 年度
【修士課程】

早稲田大学大学院文学研究科
専門科目

入学試験問題
※解答は別紙（横書）

I. 以下の設問 1 から 15 に関して、それぞれ最も適当な選択肢を a)～e)の中から 1 つ選び、解答欄に記号で答えなさい。

1. Wolpe, J. により開発された (A) においては、不安や恐怖に拮抗するリラクセーション反応を導出するために、(B) によって開発された特定のフレーズ（公式）を繰り返す (C) を用いることがよくある。(A)、(B)、(C) の組み合わせで正しいものはどれか。

- | | | |
|----------------|------------------|-----------|
| a) (A) 構成的脱感作法 | (B) Luthe, W. | (C) 自律訓練法 |
| b) (A) 構成的脱感作法 | (B) Luthe, W. | (C) 自立訓練法 |
| c) (A) 系統的脱感作法 | (B) Jacobson, E. | (C) 自律訓練法 |
| d) (A) 構成的脱感作法 | (B) Jacobson, E. | (C) 自立訓練法 |
| e) (A) 系統的脱感作法 | (B) Schultz, J. | (C) 自律訓練法 |

2. 近年、Schwarzer, R. によって提唱された理論で、「挑戦的な目標や個人的成長を促進させるための資源の構築に関する努力」として定義される概念は以下のどれか。

- a) proactive coping
- b) anticipatory coping
- c) preventing coping
- d) reactive coping
- e) goal-growth coping

3. 矯正施設での支援やプログラムでは、動機づけの程度を高めるために、動機づけ面接の手法が取り入れられることが多い。動機づけ面接は、変化に対する両価性に関わる一般的な問題を扱うとされているが、面接のスタイルにおいて、この動機づけ面接と比較的近い位置にある心理療法は以下のどれか。

- a) 精神分析
- b) ユング派の心理療法
- c) クライエント中心療法
- d) 交流分析
- e) 行動療法

4. 以下のうち、内受容感覚に該当するものはどれか。

- a) 小川のせせらぎを聞く。
- b) 心臓がドキドキするのを感じる。
- c) オレンジ色の夕焼けを見る。
- d) 風が肌に当たるのを感じる。
- e) アロマの香りを感じる。

5. 以下のうち、Kabat-Zinn, J. が提唱したマインドフルネスの在り方に該当しないものはどれか。

- a) 身体各部位に気づきを向ける。
- b) 今現在の呼吸に注意を向ける。
- c) 自分の内側や外側で起きていることを観察する。
- d) 体験が良いか悪いかを判断する。
- e) 体験をありのままに受け容れる。

6. 以下のうち、Ainsworth, M. D. S. が提唱した愛着スタイルの分類に該当しないものはどれか。
- a) 不安型
 - b) 妄想型
 - c) 回避型
 - d) 安定型
 - e) 恐れ・回避型
7. 感性予備条件づけの説明として正しいものを1つ選べ。
- a) 生物学的に重要な刺激に対する準備的情動反応が形成される学習である。
 - b) 事前に無条件刺激と対呈示された中立刺激が後に別の中立刺激と対呈示されることで、後者の刺激に対して条件反応が獲得される学習である。
 - c) 言語や抽象的な認知の根底にあると考えられ、ヒト以外での動物では現時点で明確な証拠が得られていない。
 - d) 事前に関連性が学習された一対の中立刺激のうち一方が無条件刺激と関連づけられると、他方に対しても条件反応が生じる学習である。
 - e) 条件刺激と中立刺激の対呈示により後者に対して条件反応が形成される学習である。
8. 負の強化の説明として正しいものを1つ選べ。
- a) 自発行動と環境刺激との間に正の随伴性がある状況において行動頻度が減少すること。
 - b) 自発行動と環境刺激との間に負の随伴性がある状況において行動頻度が増加すること。
 - c) 自発行動と環境刺激との間に正の随伴性がある状況において行動頻度が増加すること。
 - d) 自発行動と環境刺激との間に負の随伴性がある状況において行動頻度が減少すること。
 - e) 自発行動に後続する嫌悪的刺激によって行動頻度が減少すること。
9. 学習における生物学的制約に関して最も適切な記述を1つ選べ。
- a) 学習の普遍原理と呼ばれる原理や法則が、実際には数種の哺乳類にしか適用できないこと。
 - b) 学習の上限値にその動物の能力に応じた限界が存在すること。
 - c) 生後の生育環境によって学習能力の発達が大きく変動すること。
 - d) 学習の容易なあるいは困難な刺激同士または行動と刺激の組み合わせが生得的に存在すること。
 - e) 顕著な例として味覚刺激と電撃との素早い連合形成が知られる。
10. 網膜細胞からの出力は、神経節細胞で加算される。Marr, D. & Hildreth E. (1980)は、この計算を介してプライマル・スケッチが出力されるとしているが、この計算により実現される機能はどれか。
- a) 境界の検出
 - b) 領域のグループ化
 - c) 奥行きの変元
 - d) 表面形状の明確化
 - e) 3D 物体の認識

1 1. Peterson R. L. & Peterson M. J. (1959)は、単一記憶項目の再生課題において、記憶項目提示直後に 3 桁の数字による逆唱課題を挿入し、再生合図が提示されるまで逆唱を続けるよう教示した。その結果、記憶項目の提示から時間経過とともに再生成績が低下した。この実験結果から提案された短期記憶からの情報消失に関する理論はどれか。

- a) 符号化特殊性原理
- b) 干渉説
- c) 衰退説
- d) 資源配分説
- e) チャンキング理論

1 2. 実験参加者に文字列に対する語-非語判断を求める語彙判断課題において、ターゲット語に先立って提示されるプライムがターゲットと関連がある場合(e.g., NURSE - DOCTOR)、関連のないプライムが提示される場合(e.g., BUTTER - DOCTOR)よりも、ターゲットに対する反応が速く、正確になることが知られている。これは意味的プライミング効果と呼ばれる効果である。この効果を説明するためによく使われる仮説はどれか。

- a) 形態深度仮説
- b) 言語相対説
- c) アナログ説
- d) 活性化拡散理論
- e) スキーマ理論

1 3. 感情心理学の理論とその唱道者の組み合わせのうち、適切でないものはどれか。

- a) 情動の二要因説 — Schachter, S.
- b) 基本感情説 — Izard, C.
- c) ソマティック・マーカー説 — Damasio, A.
- d) 顔面フィードバック説 — Tomkins, S.
- e) 感情の次元説 — Ekman, P.

1 4. 対人魅力に関する以下の記述のうち、適切でないものはどれか。

- a) 最初是不仲だった人が良くしてくれると、ずっと良くしてくれた人よりも好ましく感じる。
- b) 身体的・外見的に魅力的な相手には好意を抱きやすい。
- c) 好意の返報性とは、自分に好意を抱いている人に対して魅力を感じやすくなることである。
- d) 相手との類似性よりも、互いの不足を補い合える相補性が好意の形成に重要である。
- e) 対人関係の初期の段階では、相互作用の機会をもたらす物理的な近さが魅力の要因となる。

1 5. 以下のうち、ポジティブ感情の肯定的機能について説明するものはどれか。

- a) 拡張・形成理論
- b) 要求特性
- c) フロー理論
- d) ポジティビティ・バイアス
- e) 自己決定理論

II. 次の a) から e) の中から、以下の説明や問いに最も適当な選択肢を 1 つ選び、解答欄に記号で答えなさい。

1. その測定値の下方に全データの α % があるような値は何か。

- a) α 限界
- b) α 指数
- c) α 係数
- d) α % 点
- e) α 準拠点

2. 分析結果の知見を社会に還元するための分析はどれか。

- a) 公的分析
- b) 感度分析
- c) 私的分析
- d) 損益分析
- e) 日記分析

3. 研究上の問いと同義なカタカナ表記はどれか。

- a) オペレーションズリサーチ
- b) リサーチクエスション
- c) スタディエイム
- d) ニーズリサーチ
- e) リサーチデザイン

4. 75% 点と 25% 点との差はどれか。

- a) 四分位散布
- b) 四分位偏差
- c) 四分位範囲
- d) 四分位位置
- e) 四分位分散

5. 対応ある標準化データの積の平均値は何か。

- a) 平均偏差データ
- b) 標準化データ
- c) 相関係数
- d) 共分散
- e) 共分散構造

6. 測定値に影響する原因の候補が 2 つの実験はどれか。

- a) 2 実験回帰
- b) 2 要因実験
- c) 2 指標実験
- d) 2 要因分析
- e) 2 指標分析

7. 正反応は他方の正反応の何倍生じやすいかの比はどれか。

- a) オッズ比
- b) リスク回避
- c) オッズ
- d) リスク差
- e) リスク比

8. 回帰モデル $y = a + bx + e$ における母数 b は何か。

- a) 切片
- b) 残差
- c) 偏相関係数
- d) 決定係数
- e) 回帰係数

9. 不要な予測変数を削除し、重要な予測変数だけを残すことはどれか。

- a) 変数選別
- b) 変数残留
- c) 変数選択
- d) 変数検証
- e) 変数削除

10. 決定木における出発点のノードはどれか。

- a) ターミナルノード
- b) ルートノード
- c) 出発ノード
- d) プライムノード
- e) ネットワークノード

11. p 値とは何か。

- a) 以下のどれでもない。
- b) 帰無仮説が真であるときに、母集団から計算した検定統計量より甚だしい値が観察される確率。
- c) 帰無仮説が偽であるときに、母集団から計算した検定統計量より甚だしい値が観察される確率。
- d) 帰無仮説が真であるときに、データから計算した検定統計量より甚だしい値が観察される確率。
- e) 帰無仮説が偽であるときに、データから計算した検定統計量より甚だしい値が観察される確率。

12. 独立した2群とは、互いにどのように測定された群か。

- a) 関連させて測定
- b) 同一個体から測定
- c) 平行に測定
- d) 一致させないように測定
- e) 影響させず測定

1 3. 項目反応理論において、項目間で傾きが等しいと仮定されるモデルはどれか。

- a) ラッシュモデル
- b) 2母数正規累積モデル
- c) 2母数ロジスティックモデル
- d) 3母数正規累積モデル
- e) 3母数ロジスティックモデル

1 4. 2項分布の n と p の積を一定にし、 n を無限大へ、 p を 0 へ極限をとった分布はどれか。

- a) 正規分布
- b) アーラン分布
- c) 対数正規分布
- d) レイリー分布
- e) ポアソン分布

1 5. 多くの群に回帰分析を適用する統計モデルは何か。

- a) 階層線形モデル
- b) 共分散構造モデル
- c) 項目反応モデル
- d) ポアソン回帰モデル
- e) 対数線形モデル

Ⅲ. 以下の6つの問題から1つを選び、解答欄に文章で答えなさい。

1. 学習性無力感の状態にある小学校3年生の児童に対する認知行動的介入を考えなさい。
2. 「幸福感」をテーマとした、調査または実験による独自の心理学研究を立案しなさい。その際、具体的な作業仮説と研究方法を挙げ、予想される結果についても述べなさい。
3. 精神疾患や発達障害の行動・神経生物学的機序の解明と効果的な治療法の開発には動物を用いた基礎研究が欠かせないが、うつ病・統合失調症・PTSD・依存症・自閉スペクトラム障害のうちいずれかを対象とする動物モデル研究について、学習・行動の原理的理解に紐付いた形で実施されてきた研究内容の具体例を挙げながら、そこから明らかになってきた知見について説明しなさい。
4. Kroll, J. F. & Curley, J. (1988)によれば、バイリンガルの語彙処理は、第二言語の習熟度が上昇するに従って、語彙連合モデルのようなシステムから概念媒介モデルのようなシステムに移行する。語彙連合モデルと概念媒介モデルについて説明し、第二言語の習熟度の上昇によってどんな変化が生じるのか説明しなさい。
5. 単純接触効果について説明し、感情の生起に関する理論との関係性を述べよ。
6. 現代における人工知能の技法の中で、決定木・アンサンブル学習・リカレントニューラルネットワーク・畳み込みニューラルネットワークの、4つ全てに関する基礎概念・特徴について、それぞれ説明しなさい。

受験番号	
氏名	カナ
	漢字

この欄以外に受験番号、氏名を記入しないこと。
漢字氏名がない場合は、ひらがなで記入すること。

心理学コース 解答用紙 No. 1

総 点

I. 解答欄

1	2	3	4
5	6	7	8
9	10	11	12
13	14	15	

心理学コース 解答用紙 No. 2

Ⅱ. 解答欄

1	2	3	4
5	6	7	8
9	10	11	12
13	14	15	

心理学コース 解答用紙 No. 3

III. 解答欄

選択番号 ()

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.